| 佐世保工業高等専門学校 | 開講年度 | 令和02年度 (2020年度) | 授業科目 | 中国語 |
|---|---|---|---|---|

## 科目基礎情報

| | | | |
|---|---|---|---|
| 科目番号 | 0088 | 科目区分 | 一般 / 選択 |
| 授業形態 | 講義 | 単位の種別と単位数 | 履修単位: 2 |
| 開設学科 | 電気電子工学科 | 対象学年 | 4 |
| 開設期 | 通年 | 週時間数 | 前期:2 後期:2 |
| 教科書/教材 | 《最新版》1年生のコミュニケーション中国語（塚本　慶一監修　劉　穎著　白水社出版） / 随時プリント配付 | | |
| 担当教員 | 堀江 智子 | | |

## 到達目標

1．声調記号及びローマ字表記を見て、正確に発音でき、また、聞き取ることができる。（B-1）
2．中国語の漢字（簡体字）及びピンイン（ローマ字表記）を正しく書くことができる。（B-1）
3．本文（会話文）の暗誦ができ、聞き取ることができる。（B-1）
４．既習の単語・文型を使って、簡単な応用会話ができる。（B-1）
５．中国の文化・中国人の考え方を理解する。（B-1）

## ルーブリック

| | 理想的な到達レベルの目安 | 標準的な到達レベルの目安 | 未到達レベルの目安 |
|---|---|---|---|
| 評価項目1<br>（到達目標１、２） | ピンイン(ローマ字表記及び声調記号)を見て正確に発音でき、聴き取ることができる。また、中国語の漢字を正しく書くことができる。 | ピンイン(ローマ字表記及び声調記号)を見て発音でき、大体の発音を聞き取ることができる。また、中国語の漢字を書くことができる。 | ピンイン(ローマ字表記及び声調記号)を見て発音できない。また、中国語の漢字を書くことができない。 |
| 評価項目2<br>（到達目標３、４） | 基本文法を理解し、本文の暗誦及び聴き取りができ、応用会話ができる。 | 基本文法を理解し、基本文の暗誦ができ、大体の内容が聴き取れ、簡単な会話ができる。 | 基本文法を理解しておらず、基本文を使った簡単な会話ができない。 |
| 評価項目3<br>（到達目標５） | 中国の文化・習慣や中国人の考え方を知ることにより、状況に応じた会話ができる。 | 中国の文化・習慣や中国人の考え方を知り、簡単な会話ができる。 | 中国の文化・習慣や中国人の考え方を理解した会話ができない。 |

## 学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 B-1
JABEE a

## 教育方法等

| | |
|---|---|
| 概要 | 中国語の実用的なコミュニケーション力を養う。<br>会話練習を行うことにより、発音を定着させ、聴解力をつける。<br>基本文法を学び、応用会話ができる。言語学習を通して、中国の風俗・習慣を理解する。 |
| 授業の進め方・方法 | 予備知識：高校卒業程度の日本語能力および一般教養<br>講義室：多目的教室<br>授業形式：演習<br>学生が用意するもの：教科書、ノート、辞書 |
| 注意点 | 評価方法：定期試験80%，出席・発表・小テスト・提出物（B-1）等20%，60%以上を合格とする<br>自己学習の指針：テキストを中心として毎回授業の予習・復習に取り組み、必要があれば積極的に質問してください。<br>備考：授業内容は前後することがあります。※到達目標の（　）内の記号はJABEE学習・教育到達目標 |

## 授業計画

| | | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 |
|---|---|---|---|---|
| 前期 | 1stQ | 1週 | 中国語概説、発音 | 中国語の基本知識を得、発音（単母音・声調）ができる。 |
| | | 2週 | 発音（子音・軽声など）、呼称、挨拶 | 発音（子音・軽声など）ができ、簡単な挨拶ができる。 |
| | | 3週 | 第１課　自己紹介　　文法（“是”文）・会話 | 文法（“是”、助詞、副詞）を理解し、基本会話ができる。 |
| | | 4週 | 第1課復習・応用 | 練習問題を通して、文法の理解を深め、聴解できる。 |
| | | 5週 | 第2課　これは何ですか？　　文法（“是”の否定と疑問）・会話 | 文法（“是”の疑問・否定）を理解し、基本会話ができる。 |
| | | 6週 | 第2課復習・応用 | 練習問題を通して、文法の理解を深め、聴解できる。 |
| | | 7週 | 第3課これはいかがですか？　　文法（形容詞文）・会話、復習 | 復習により第3課までの文法の理解を深め、聴解できる。 |
| | | 8週 | 第3課復習・応用 | 練習問題を通して、文法の理解を深め、聴解できる。 |
| | 2ndQ | 9週 | 中間試験 | 発音～第3課までの文法理解度を確認し、弱点を補強する。 |
| | | 10週 | 第4課　買い物　　文法（数詞）・会話 | 数詞・お金の数え方を理解し、買い物の会話ができる。 |
| | | 11週 | 第4課復習・応用 | 練習問題を通して、文法の理解を深め、聴解できる。 |
| | | 12週 | 第5課　どこにありますか？　文法（“在”+場所）・会話 | 動詞“在”を理解し、場所を伝えられる。 |
| | | 13週 | 第5課復習・応用 | 練習問題を通して、文法を理解し、聴解できる。 |
| | | 14週 | 第6課　何がありますか？　文法（“有”・助数詞）・会話 | 助数詞・所有の動詞“有”を理解し、基本会話ができる。 |
| | | 15週 | 復習 | 復習により第6課までの文法の理解を深め、聴解できる。 |
| | | 16週 | 定期試験 | 前期授業の文法理解度を確認し、弱点を補強する。 |
| 後期 | 3rdQ | 1週 | 第6課復習・応用 | 練習問題を通して、文法を理解し、聴解できる。 |
| | | 2週 | 第7課　ホテルにチェックイン　　文法（“了”）・会話 | 完了の“了”の否定・疑問を理解し、基本会話ができる。 |
| | | 3週 | 第7課復習・応用 | 練習問題を通して、文法を理解し、聴解できる。 |
| | | 4週 | 第8課文法　何時に行きますか？（“”・時間詞）・会話 | 経験の“”を理解し、時を伝えられる。 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 5週 | 第8課復習・応用 | 練習問題を通して、文法を理解し、聴解できる。 |
| | | 6週 | 第9課　タクシーに乗る　　文法（時間の長さ）・会話 | 時と時間の長さの表現の違いを理解し、基本会話ができる。 |
| | | 7週 | 第9課復習・応用 | 復習により第9課までの文法の理解を深め、聴解できる。 |
| | | 8週 | 中間試験 | 第9課までの文法事項の理解度を確認し、弱点を補強する。 |
| | 4thQ | 9週 | 第10課　試着と支払い　　文法（“会”“能”・“在”）・会話 | 助動詞「できる」・“在”+場所+動詞を理解し、会話ができる。 |
| | | 10週 | 第10課復習・応用 | 練習問題を通して、文法を理解し、聴解できる。 |
| | | 11週 | 第11課　苦情を訴える　　文法（名詞述語文）・会話 | 名詞述語文の否定・疑問を理解し、基本会話ができる。 |
| | | 12週 | 第11課復習・応用 | 練習問題を通して、文法を理解し、聴解できる。 |
| | | 13週 | 第12課　紛失届を出す　　文法（“是～的”文）・会話 | “是～的”文を理解し、基本会話ができる。 |
| | | 14週 | 第12課復習・応用 | 練習問題を通して、文法を理解し、聴解できる。 |
| | | 15週 | 復習 | 復習により第12課までの文法の理解を深め、聴解できる。 |
| | | 16週 | 定期試験 | 一年間に学習したすべての文法事項の理解度を確認し、弱点を補強する。 |

評価割合

| | 試験 | 出席・発表・小テスト・提出物等 | 相互評価 | 態度 | ポートフォリオ | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総合評価割合 | 80 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 |
| 基礎的能力 | 80 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 |
| 専門的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 分野横断的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |